

施策評価シート(令和2年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0303	政策名	生涯学習の推進	施策主管課	生涯学習課	課長名	佐々木 正晴			
政策の目指す姿	自主的な生涯学習活動を活発に行っています									
施策No	03	施策名	国際都市の推進	関係課名	大迫地域振興課					
施策の目指す姿	世界に目を向け、様々な地域の文化や風土を受け入れ、交流しています									
現状と課題										
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内外の若者を含め、日本以外の文化や考え方等についての理解を深め、柔軟に受け入れる重要性が高まっています。 ・国際交流に関心のある市民の割合が、平成30年度に37.3%となっており、以前に比べると少なくなっています。 ・国際交流事業については、交流している人たちの高齢化や固定化が見られ、新たな参加者が少なくなっています。 ・国内友好都市との交流についての情報が不足し、市民団体が友好都市との交流を計画することが難しくなっています。 ・定住外国人のための日本語講座や日本文化体験講座等の開催要望があります。 ・外国人労働者が多くなってきています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際理解を深めるための取組についての周知が必要です。 ・国際交流事業への関心と理解を高め、新たな参加者を増やすことが必要です。 ・国内友好都市との交流内容が分かる情報発信が必要です。 ・定住外国人に向けた支援等の検討が必要となっています。 ・外国人労働者の日常生活や余暇活動について支援が必要です。 										
前年度の評価の振り返り										
前年度評価時の今後の方向性										
<ul style="list-style-type: none"> ・定住外国人支援のための外国人生活支援ボランティア養成講座を開設し、外国人支援に関心のある市民の発掘と、日本語学習ボランティアグループへ国際交流協会が行っている国際理解推進事業（多文化サロン、市民語学講座等）の参加者への案内などを行うことによりさらなる勧誘を推し進める。 ・若手県や県内他市の例を参考とし、多文化共生のための指針策定に向けて、市内の外国人定住者や関係団体から地域における現状や課題について聞き取りを行うなど、検討を図る。 										
反映状況										
<ul style="list-style-type: none"> ・定住外国人支援のためのボランティアの掘り起こしについては、花巻国際交流協会と連携して日本語学習支援ボランティア講座の受講者に声掛けを行った。 ・多文化共生のための指針策定に向けて、市内の外国人定住者や関係団体等から聞き取り調査を進めた。 										
1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組										
<p>(1) 国際理解の情勢 国際理解事業についての積極的なPRとして、国際フェアを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントとしての開催ができなかったため、イトーヨーカドー内のぶらっと花巻で姉妹都市交流のPR展示を行った。</p> <p>(2) 国際都市化に向けた環境づくり 日本語講座など定住外国人支援の推進のため、昨年度に引き続き日本語学習支援ボランティア入門講座を開催した。多言語によるしの情報発信を、英語・中国語・韓国語のフェイスブック、コミュニティFMラジオの外国語インフォメーションを通じて行った。</p> <p>(3) 国際交流の推進 姉妹都市等との交流については、新型コロナウイルス感染症の影響によりすべての受け入れ、派遣事業が中止となった。</p> <p>(4) 国内交流の活性化 国内友好都市に関する情報発信のため、会報を4回発行し、会員の団体や市内各所へ配布するとともに、市ホームページに掲載した。</p>										
2 成果指標										
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H29	H30	H31	R02	R03	R04
海外の姉妹市、友好都市との交流など国際交流に関心のある市民の割合	国内友好都市との交流活動の状況を示す指標	出典：市民アンケートによる把握 【質問】あなたは、海外の姉妹市・友好都市との交流など国際交流に関心がありますか？ 回答(1) 関心がある(2) どちらかというに関心がある(3) どちらかというに関心がない(4) 関心がない(5) どちらともいえないのうち(1)(2)と答えた市民の割合	%	目標値				38.00	38.00	38.50
				実績値				29.70		
国際交流事業に参加した市民の割合	市民が世界に目を向け様々な地域の文化や風土を受け入れ、交流している状況を示す指標	市国際交流室が把握する以下の(公財)花巻国際交流協会事業の合計値 (1)国際理解推進事業(多文化サロン・市民語学講座)の参加者数 (2)国際姉妹友好都市等交流事業(青少年海外派遣研修事業・海外青少年受入交流事業)の参加者数 (3)定住外国人支援事業(日本語講座・生活講座・日本文化体験講座)の参加者数 (4)国際フェアINはなまきの参加者数 (5)国際交流センターの利用者数	%	目標値				4.71	5.06	5.10
				実績値				1.53		
国内友好都市交流事業に参加した市民の割合	国内友好都市との交流活動の状況を示す指標	出典：花巻市友好都市交流委員会友好都市交流委員会が行う交流事業及び市民団体等が交流する参加者 (1)花巻市から平塚市への交流参加者 (2)平塚市から花巻市への交流参加者 (3)花巻市から十和田市への交流参加者 (4)十和田市から花巻市への交流参加者	%	目標値				0.40	0.42	0.43
				実績値				0.06		

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>成果指標「海外の姉妹、友好都市との交流など国際交流に関心のある市民の割合」・・・【達成度】c</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、姉妹、友好都市関連の事業が軒並み中止となり、また、海外へ渡航する市民や海外からの来訪者も大幅に減少したため関心が高まらなかったものと思慮される。 <p>成果指標「国際交流事業に参加した市民の割合」・・・【達成度】d</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、姉妹、友好都市関連の事業が軒並み中止となったため、事業参加者数も大幅に減少したものの。 <p>成果指標「国内友好都市交流事業に参加した市民の割合」・・・【達成度】d</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により、国内友好都市関連の事業が軒並み中止となったため、事業参加者数も大幅に減少したものの。

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
特になし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<p>(国際姉妹都市等交流推進事業)令和2年度に開催予定としていた、ベルンドルフ市との友好都市締結55周年事業及び、令和3年度に開催予定としていたラットランド市との姉妹都市締結35周年事業がいずれも新型コロナウイルス感染症の影響により延期となりどちらの都市関係者からも令和4年度に開催ができないか打診を受けており、令和4年度の開催に向けて周年記念事業の周知などを行い、国際交流への理解促進を図る。</p>
新たに取り組むべき事業はないか
<p>(国際都市推進事業)定住外国人の増加に伴い、言語や文化理解の促進を図るため、多文化共生プランの策定に向けて、庁内研修会の開催による意識の共有や、事業ニーズを把握するための、定住外国人や関係団体等を対象としたワークショップなどを開催する。</p>

5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった姉妹、友好都市周年事業の実現に向けて関係者と具体的な実施時期など必要な調整を図る必要がある。 ・定住外国人が増加している状況に対応するため、言語やそれぞれの文化理解の促進を図るための多文化共生プランの策定に向けて、庁内研修会の開催による意識の共有や、定住外国人等の事業ニーズを把握する必要がある。
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった令和2年度に開催予定としていた、ベルンドルフ市との友好都市締結55周年事業及び、令和3年度に開催予定としていたラットランド市との姉妹都市締結35周年事業がいずれも姉妹、友好都市との周年事業の実現に向けて関係者と調整を図る。 ・定住外国人の増加に伴い、相互の言語や文化理解の促進を図るためのプランである多文化共生プランの策定に向けて、庁内研修会や関係団体や定住外国人向けのワークショップなどを開催する。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
010	国際都市推進事業費	国際交流	一致	直結	C
	国際都市推進員による海外への情報発信、公益財団法人国際交流協会を支援				
			A		
020	国際姉妹都市等交流推進事業費	国際交流	間接・少数	直結	-
	国際交流協会が行う青少年海外派遣研修事業等を支援（今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により派遣、受入れとも中止）				
			B		
030	国内友好都市交流推進事業費	国際交流	一致	直結	C
	少年少女交流キャンプ、平塚市・十和田市への市民ツアーの実施（新型コロナウイルス感染症の影響によりすべて中止）				
			A		
081	国際姉妹都市等交流推進事業費	国際交流	間接・少数	直結	-
	大迫高等学校生徒を海外友好都市へ派遣（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）				
			B		